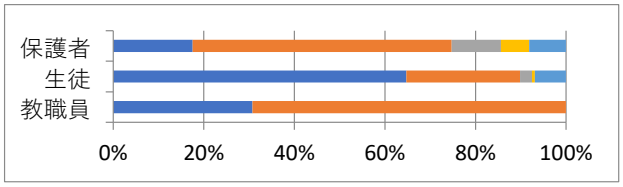
令和5年度　学　校　評　価

そう思う　どちらかといえば、そう思う　どちらかといえば、そう思わない　そう思わな　わからない

①いのちを大切にする心の教育の充実といじめや不登校への細やかな対応

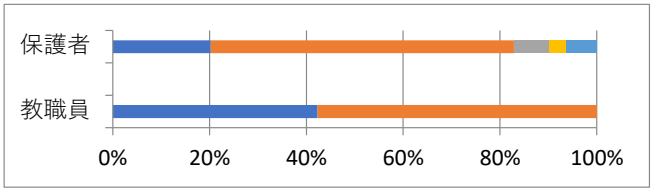
1　一人一人の児童生徒の尊重

学校は、一人一人の子どもを大切にした指導や対応ができていると思いますか。



2　道徳・心の教育の充実

学校は、豊かな人間性を育む心の充実に努めていると思いますか。（礼儀、生命尊重、思いやりなど）

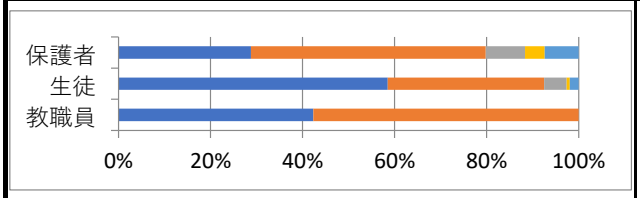


設問１ 保護者の肯定的評価は昨年度より減少しているが、児童は増加している。保護者への啓発に努めたい。設問２　保護者の肯定的評価が増加している。親子道徳や心かがやけ月間等を通して、より一層保護者の理解を深めるとともに、子どもを大切にした指導に努めたい。

②確かな学力の向上と社会の変化に対応した教育の推進

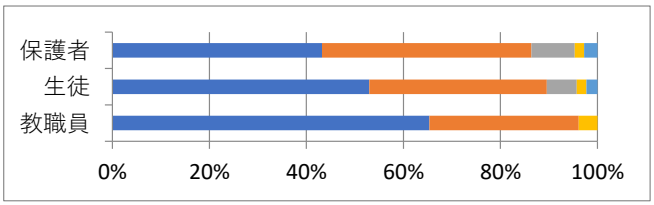
3　授業力向上

先生方は、わかる授業、楽しい授業づくりに努めていると思いますか。



4　タブレット端末活用

子どもは、タブレット端末を活用して学習していると思いますか。

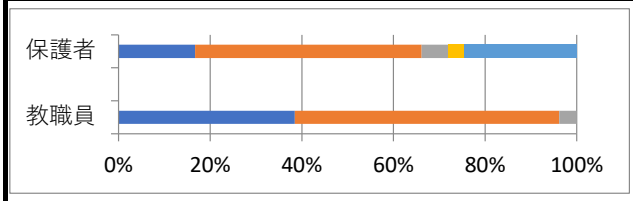


設問３　保護者、児童ともに数値は高いものの肯定的評価が減少している。授業改善を進め、わかる授業、楽しい授業づくりを一層進めていきたい。設問４　保護者、児童、教職員すべての肯定的評価が減少している。学習用具としての活用が未定着である。今後、授業でのさらなる活用に加え、家庭での活用について取り組んでいきたい。

③教員が子どもと向き合うための体制の整備

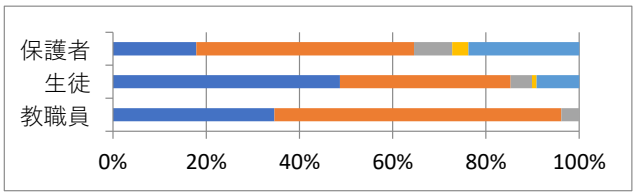
5　学校の支援体制

学校は、支援を必要とする子どもの教育について、共通理解を図りながら取り組んでいると思います

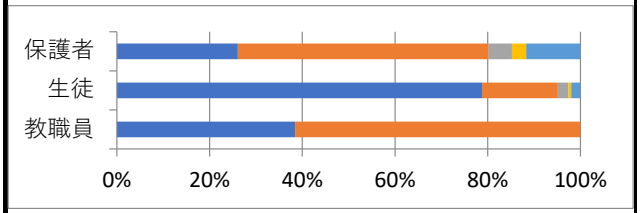
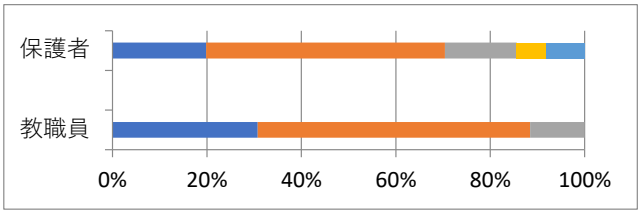


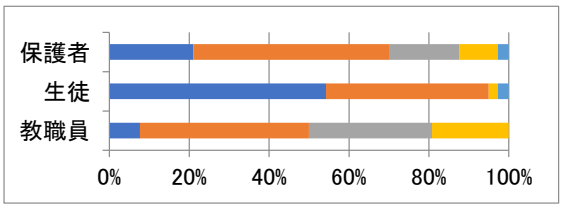
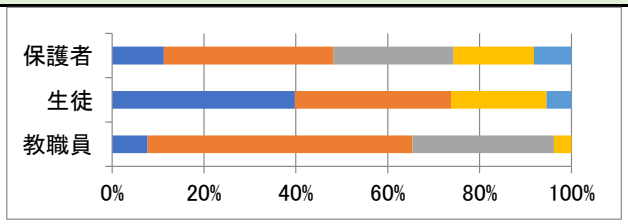
6　共生社会を担う人材の育成

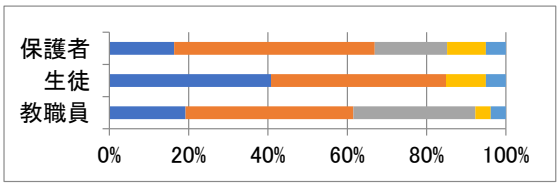
学校が行っている「交流及び共同学習」等は、相互理解につながっていると思いますか。



設問５　保護者の肯定的評価が低く、前年度より減少している。特別支援教育について、保護者の啓発を深めていきたい。設問６　保護者、児童、教職員ともに肯定的評価が減少している。設問５，６とも他の設問に比べて保護者の評価が低く、わからないと回答する割合がすべて２０％を超えている。設問自体が答えにくかったこともあるが、今後とも交流及び共同学習の理解を深めるよう取り組んでいきたい

④　学習に集中できる教育環境づくりと安全対策の推進	
7　安全と事故防止	8　家庭や地域との連携協力
学校は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。	学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。
	
設問７　肯定的評価はほぼ昨年度と同様であるが、児童が「取り組んでいる」との回答が５％増加しており、児童の安全意識に高まりが見られた。設問８　保護者、教職員とも肯定的評価は減少しており、特に教職員が大きく減少している。学校、家庭、地域が課題を共有し、解決のために、連携協力しながら共通実践していきたい。	

④　学習に集中できる教育環境づくりと安全対策の推進	
9　学校独自１	10　学校独自2
子どもたちは、よく挨拶をしていると思いますか。	子どもたちは、よく読書をしていると思いますか。
	
設問９　児童の肯定的評価は増加しているが、保護者、教職員は減少している。自ら進んで挨拶ができるようにしていきたい。設問１０　児童と教職員の肯定的評価は増加している。家庭では読書をしていないと考えられる。学校では読み聞かせや読書が好きである児童が多い。よく読書をしているという児童が増えて意識の高まりを感じる。	

④　学習に集中できる教育環境づくりと安全対策の推進	
11　学校独自３	
子どもたちは、よく家庭学習をしていると思いますか。	
	
設問１１　児童の肯定的評価は増加しているが、保護者、教職員は減少している。家庭学習について児童は増えたと感じているが、保護者や教職員はまだまだと捉えていることがわかる。学力充実のために、家庭学習の量・質を高めていく取り組みが必要であると考える。	

来年度の具体的な取り組みについて

〇コロナウイルス感染症も５類となり、これまで制限があってできなかった行事など工夫して実施していきたい。
〇学校教育目標を学校だより、学級だより、PTA新聞、学校webページなどを通して情報発信に努めたい。
〇学力充実のために、校内研究を推進し授業改善に努めたい。
〇学校・保護者・地域が一体となった挨拶とマナー向上に努めたい。
〇熊本市学力調査や全国学力学習調査の結果を踏まえ、授業改善に努めたい。
〇体力向上にもより一層取り組みたい。

学　校　関　係　者　評　価

あいさつについて、あいさつができていない状況があると感じる。する子はするが、しない子はしないと分かれている。
先生方が、丁寧な指導をされるのに、時間が足りないのではないかと、危惧します。支援のいる児童も増え、先生方も不足傾向です。お疲れさまです。
地域の伝統行事、どんどやへの子ども達の参加が少ないと感じた。学校でも声をかけていただければ。